

ひまわり

No. 3

2016年1月発行

●編集発行●

菊川市消防団本部

菊川市東横地385
Tel.0537-35-0119



(©菊川市)

第35回 静岡県消防操法大会 『小型ポンプ操法の部』出場

9月13日、静岡県消防学校において第35回静岡県消防操法大会が行なわれました。

この県大会は2年に1度開催され、今年は小笠支部の代表として菊川市消防団が小型ポンプ操法の部に出場しました。

県下の全出場隊を代表して、本市消防団員の木野真行選手（第6分団）の選手宣誓で開幕し、

開会式・閉会式及び競技進行のアナウンスを本市女性団員4名が担当しました。

出場隊員は、7月から取り組んできた訓練の成果を発揮しましたが、惜しくも入賞とはなりませんでした。なお、指揮者として出場した赤堀大介選手（第8分団第1部）が各番員ごとに選出される最優秀選手に選ばれました。



女性消防団〈ひまわり〉は こんな活動をしています

ひまわりは平成22年に発足し、現在10名で活動しています。

27年
6.7月

市内幼稚園保育園 花火教室



27年
10月

高齢者 防火訪問



27年
10月

全国女性消防団員 活性化大会

今年は佐賀県で開催された全国大会へ参加し、他県の消防団の活動を見て学びました。



27年
11月

火災予防 街頭広報



秋の火災予防週間にスーパーなどの店頭で、街頭広報を行いました。

27年
通年

応急手当 普及活動



いざという時、救急車が到着するまで何をすればいいのかわかりやすくお答えします。

消防団広報誌作成



その他の活動

- 大会式典アナウンス
- 静岡県女性消防団員研修
- 火災予防車両広報
- 水防訓練(救急指導)
- 地域防災訓練

女性消防団員募集中!!

あなたもひまわりTシャツを着て私たちと一緒に活動しませんか?



査閲大会

消防団員は、消火活動をより安全・確実・迅速に行うために、日々訓練を行っています。

その成果を披露する査閲大会は、指揮者の号令により整列や行進などの統率を図る「訓練礼式」、火災の消火活動を想定した安全な資機材操作、迅速な消火活動を行う「ポンプ車操法」と「小型ポンプ操法」があります。

今年度は、平成27年3月に新設された「菊川消防防災ヘリポート（菊川消防署東側）」にて行われ、約300名の団員が来賓や地域の方々、家族等に訓練を披露しました。



表彰《個人賞》

訓練礼式
指揮者 第8分団 佐井 昭則

ポンプ車操法
指揮者 第8分団 第1部 井口 拓麻
1番員 第5分団 横山 翔
2番員 第8分団 第1部 赤堀 恒平
3番員 第2分団 第1部 村松 和貴
4番員 第8分団 第1部 上田 光

小型ポンプ操法
指揮者 第8分団 寺尾 公佑
1番員 第8分団 赤堀 大介
2番員 第3分団 中村 竜太郎
第5分団 山口 拓也
3番員 第5分団 木村 祐太



表彰《総合順位》

| | | |
|---------------|-----------------|------------------|
| 訓練礼式の部 | ポンプ車操法の部 | 小型ポンプ操法の部 |
| 優勝 第5分団 | 優勝 第8分団第1部 | 優勝 第5分団 |
| 準優勝 第8分団 | 準優勝 第8分団第2部 | 準優勝 第8分団 |
| 第3位 第7分団 | 第3位 第5分団 | 第3位 第2分団 |



©菊川市

訓練風景

「地域の防災リーダー」である消防団員は、あらゆる災害（火災・風水害・地震など）に対応するため、さまざまな訓練を行っています。水防訓練、消防署との合同訓練、地域防災訓練などでは、知識や技術を習得するとともに、関係機関や自治会（自主防災会）の皆さんとコミュニケーションを図り、連携・協力して訓練を行っています。



ワンポイント

水害などに早期対応するために必要不可欠となるのが、天気や防災情報。これをいち早く収集するために、静岡県が運営する地域密着サイト「サイボスリーダー」や菊川市が配信する「茶こちゃんメール」も登録・ご利用いただけます。
※詳しくは菊川市ホームページをご覧ください。

地域の活動やイベントに消防団出動！

「消防団」というと、皆さんは訓練や災害現場での活動をイメージするのではないのでしょうか？

消防団は、納涼祭や地区センター祭りなどに参加し、地域の皆さんと一緒に餅つきや玉入れ、子どもたちにはポンプ車の乗車体験や放水体験などのイベントも行っています。また、12月から1月にかけて実施している夜間特別警戒（夜警）では、小学生と一緒に市内を巡回するなど、子どもたちと一緒に楽しみながら活動しています。

イベントに関するお問い合わせは、管轄の消防団にお声掛けください。

興味のある子どもたち、あつまれ～！



第1分団



私たち1分団は、1部、2部、3部があり総勢45名、ポンプ車3台、小型ポンプ3台で活動しています。団員は様々な年齢から職種、事業形態です。そんな中でありますが、個性豊かな団員も多く、和気あいあい、楽しく活動しています。

そして、地域住民達と協力して災害のないまちづくりを日々目指しています。少しでも興味のある方は、是非1分団に入団してみてください。仲間達と共に自分たちのまちを災害から守っていきましょう。

新入団員 **平川 俊**



自分は就職にあたり市外から引っ越してきました。そこで職場の先輩に誘われ入団しましたが、活動を通して職場以外の同世代の知り合いも出来て良かったと思います。

第2分団



2分団は広い六郷エリアを管轄しています。欠員を埋める為に、現在自治会と協力しながら団員を確保し、消防力の維持に力を入れています。

新入団員 **池ヶ谷陽亮**



2分団3部の池ヶ谷陽亮22歳です。10人と少ない人数ですが、協力しながら1人あたりの負担を分散し楽しく活動しています。

第3分団



3分団は代々全体通して仲良く、1部2部3部共に団結力のある分団です。先輩方から受け継いだ技術を磨き、次の世代へ繋げていこうと思います。

新入団員 **芳野 崇**



消防団に入団して、地域の方々や、諸先輩方と交流するようになり、人脈が広がりました。貴重な経験が出来、大変満足しています。

分団&新入団員紹介



©菊川市

第4分団



4分団は河城地区を管轄として活動しています。団員同士やOBの先輩方との絆はもとより、地域の皆様との繋がりを大切にこれからも活動に励んでまいります。

新入団員 **伊藤 匠**



今年度より消防団員として、消防活動や地域活動に参加させていただきました。趣味は音楽でライブへ行ったり、最近では楽器でドラムを始めました。今は市の職員として働いております。安全で住みやすいまちづくりを目指し今後の消防活動も頑張っていきたいです。

第5分団



平成27年度査閲大会では、2部門で優勝、1部門で入賞できました。来年度は、3部門優勝できるよう全員で頑張ります。

新入団員 **木村祐太**



消防団活動を通じて大変なこともありましたが、それ以上のやりがいや充実を感じています。今後もメリハリある行動で地域の皆様のために頑張っていきます。

第6分団



私達6分団は家族を交えてのBBQ大会

をやったりし、日々の消防団活動の理解を深めながら楽しく厳しく活動しています。

新入団員

桐岡雄平



消防団に入団したことで、それまで接する機会がなかった先輩方や、地域の方々と交流を深めることができました。

第7分団



私達は小笠南地区を管轄している分団です。上下関係も良く、全員が協力しながら消防団活動に努めています。

自分が消防団に入団したきっかけは、

幼少の頃に運動会で見た消火訓練でした。

全員の息のそろった訓練がとても印象に残り、いつか自分もやりたいと思い今回入団を志願しました。

団員の方がとても親切に指導してくれるので、難しい事もかなりできるようになりました。これからも地域のために頑張っていきたいと思えます。

新入団員

加藤将恭



第8分団



私たち第8分団は、小笠東地区を管轄しています。締めるときは締める、楽しむときは楽しむ、メリハリをつけた活動を心掛けてます。団員同士も仲が良くコミュニケーションが取

れた分団です。8分団で培った経験、人との繋がり将来確実に役に立ちます！小笠東地区の皆さん、8分団へおこしやす。

新入団員

坂上ケイチ



僕が消防団に入団し約半年が過ぎました。規律が苦手な僕ですが、苦手を得意にできるよう精一杯頑張ります。



私たちが各管轄地域のために、火災や災害の予防に努めます。みなさんも予防活動にご協力をお願いします。

消火器の使い方



©菊川市

本部

女性団員2名が入団しました。

新入団員

山崎文香

新入団員

松本初音

男性とは違う女性ならではの視点で、消防団活動を頑張りたいと思います。



私の家族は消防団



仕事をしながら訓練やパトロールなど色々大変そうですが、団員の皆さんとの交流がとて楽しいようです。これから地域のために頑張って活動して欲しいと思います。

(由香理・結衣・大和 より)

第4分団 齊藤康晴



活動服に着替えて、操法訓練や災害の現場に向かうばばを長男はいつも敬礼して見送っています。大工と消防団の活動を両立している夫は私たち家族の自慢です。これからも体を大切に頑張ってくださいね！

(優子・賢悟・晋志 より)

第8分団 村上隆之



私たちも消防団に協力しています

消防団協力事業所紹介

株式会社 沖開発



弊社は菊川市を中心に土木・建築・不動産業を営んでいる会社です。土木業は弊社設立時より柱としている業種で、民間・公共工事ともに地元密着で行っています。建設業は一般住宅新築から各学校・工場等の修繕、ログハウス事業等多岐に渡り行っています。不動産業はお困りの土地の有効利用の提案、アパート管理等を行っております。

現在、13名の社員で運営しております。

3分の1以上が現役消防団もしくは消防団OBということもあり、また、仕事上重機等の建設機械を所有しているため、災害時現場にすぐに駆けつけ、可能な限り復旧の力になれるかと思えます。

まだまだ小規模で歴史も浅い会社ですが、地元の皆様のお役にたてるよう日々精進してまいりたいと思います。

市内の協力事業所



消防団協力事業所マーク

- ・遠州夢咲農業協同組合本店・和興産業(株)
- ・(株)浜崎商店・(株)ミクニ菊川事業所
- ・(株)産栄工業・(株)小原組・(株)サンペイント OS
- ・小笠運送(株)・(株)沖開発

消防団協力事業所表示制度とは

菊川市の消防団員の約9割は、被雇用者(サラリーマン)です。

このため、勤務時間中の消防団活動への協力や従業員への入団促進など、消防団活動に協力していただく事業所へ表示証を交付しています。事業所としての消防団への協力が社会貢献として広く認められイメージアップや信頼性の向上とともに、事業所の協力により地域防災体制の充実が図られています。

消防団活動に対する一層のご理解とご協力をお願いします。

※消防団協力事業所認定条件については菊川市消防団協力事業所表示制度実施要綱をご確認ください。

消防団員募集

「防災リーダー」として、地域の安心・安全のために、一緒に活動しませんか？

- 応募資格**：菊川市内に居住する20歳から40歳までの方
- 身分**：非常勤特別職の地方公務員(消防団員)
- 処遇**：①条例に基づき、年報酬・手当が支給されます。②活動に必要な被服(制服・活動服等)を貸与します。③公務災害補償・退職報償金(5年以上)、表彰制度があります。④所属は、管轄地域の分団。等

- 主な活動内容**：①災害出動、②火災予防啓発(夜間警戒等)、③地域防災訓練への参加・指導(管轄地域の自主防災会と協力)、④災害出動に伴う訓練

詳しい内容については、消防団事務局又は居住地域の消防団員等へお問合せください。

- 消防団事務局**：菊川市消防本部消防総務課 消防団係
TEL.0537-35-3282(直通)

火災や水害の予防啓発を目的として、女性消防団員10名が消防団広報誌を編集しました。菊川市消防団の活動を市民の皆さんに広くお伝えするとともに、予防啓発に繋がれば幸いです。今後も市民の期待に応えられるよう活動していきます。